

くらしのサポーター

徳島県消費者情報センター

通信

2021
6月号

No.176

徳島県内で特殊詐欺被害が発生しています

特殊詐欺とは、被害者に電話をかけるなどして、対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振り込みや、その他の方法により、不特定多数の人から現金等をだまし取る犯罪のことです。

「オレオレ詐欺」「預貯金詐欺」「架空料金請求詐欺」「還付金詐欺」「融資保証金詐欺」「金融商品詐欺」「預貯金詐欺」「ギャンブル詐欺」「交際あっせん詐欺」「キャッシュカード詐欺盗」「その他の特殊詐欺」の10の類型で分類されます。

県内では、「架空料金請求詐欺」（架空請求）、「還付金詐欺」などの被害が発生しており、令和3年1月から5月末までに、認知件数12件、被害額974万円となっています。

< 架空請求の被害事例 >

携帯電話にショートメッセージが届き、記載のある電話番号に電話したところ、通信事業者を名乗る相手からサイト登録の未払いがあると言われ、指示どおり電子マネーをコンビニで30万円分を購入し、同電子マネーのIDを伝えて利用権をだまし取られた。



消費者庁イラスト集

< 還付金詐欺の被害事例 >

固定電話に市役所職員を騙る男から「介護保険料の払い戻しがある。銀行から電話があるので対応してください」と言われ、その後、銀行のコールセンター職員を騙る男から「手続きが今日までです。ATMコーナーに着いたら電話してください」と指示された。ATMコーナー到着後、男の指示どおりにATMを操作し、約100万円をだまし取られた。



消費者庁イラスト集

< 消費者へのアドバイス >

◎事実がはっきり確認できないことに対して、お金を払う必要は全くありません。お金で解決させようとする手口にだまされないようにしましょう。

◎身に覚えのない請求には、決して応じないようにしましょう。

◎うまい話にはのらないようにしましょう。

◎送金方法の一つに、コンビニなどで電子マネーを購入させて、そのID番号を連絡させる方法があります。電子マネーのID番号を直接連絡するように言われたら、間違いなく詐欺です！

◎宅配便やレターパックでお金を送らせようとする手口もあります。現金を宅配便で現金を送ることは禁じられています。宅配便で現金を送るように言われたら、間違いなく詐欺です！

◎ATMで還付金が返ってくることは絶対にありません。

困ったとき、心配になったときは、
消費者ホットライン

い や や

188

最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内し、消費生活相談の最初の一歩をお手伝いします。

くらサポ川柳



とびつくな
一時停止で
いやや
188に電話
鳴門市
みまもり隊さん

散歩中
時間を計る
避難先
松茂町
つくもはじめさん

増加するキャンプ需要～初心者が守るべき注意点～

キャンプ人口は年々増加し続けていて、新型コロナウイルス感染症の影響で、自然の中で過ごすキャンプ需要がさらに高まっています。キャンプ用品は、取り扱いを誤ると、やけどや一酸化炭素中毒など重篤な被害のおそれがあります。

カートリッジガスこんろ、ガストーチなどに用いるガスカートリッジでは、機器との接続不良や、加熱による破裂・引火などで自己が発生し、使用者がやけどなどの被害を受けています。また、キャンプ時には、一酸化炭素中毒にも注意が必要です。そのほか、ガスカートリッジを廃棄する際に、中にガスが残っていると火災が発生するおそれがあります。

キャンプ用品を正しく使って、安全にキャンプをお楽しみください。

<気をつけるポイント>

◎O（オー）リングなどの機器の劣化や汚れなどの付着は、隙間から燃料が漏れて引火するおそれがあるので、キャンプに出発する前に機器の点検を行い、ガス漏れなどの機器は使用しない。

◎カートリッジガスこんろには、PSLPGマークが表示されています。使用する燃料容器の名称が、本体・取扱説明書に記載されているので確認し、適切な容器を使用、正しく接続する。

◎テントの中などの換気が不十分な場所でたき火をしたり、ガスカートリッジこんろやポータブルストーブ、ランタンなどを使用しない。必ず屋外の風通しの良い場所に使用する。

◎五徳（鍋などを支える爪）からはみ出す大きな鍋、鉄板などの放射熱の大きな調理器具は、カートリッジガスこんろでは使用しない。

◎炎天下の砂浜や河原、自動車の車内など、高温になりやすい場所にガスカートリッジを放置しない。特に、直射日光により高温になる車内に放置することは大変危険です。

【独立行政法人製品評価技術基盤機構(N I T E)】

《コラム》ご存じですか?「ドギーバッグ」

～県消費者法務相談員:中川まな美(弁護士)～

皆さんは「ドギーバッグ」という言葉を聞いたことがありますか。

ドギーバッグは、飲食店で食事をした際の食べ残しを家に持ち帰るための容器のことを言います。直訳すると、「犬の袋」ということになりますが、犬のために持ち帰るという建前で、食べ残しを家に持ち帰り、自分で食べるのです。アメリカでは、レストランにドギーバッグが置いてあるのが一般的となっているようです。

日本では、お客さんの側としても、食べ残しを持ち帰るのが恥ずかしいという意識があったり、お店側としても、食中毒の危険があることなどから、食べ残しの持ち帰りを推奨しにくく、なかなかドギーバッグが普及しない状況にあります。

ところで、日本では、食べ残し、売れ残りや期限が近いなどの様々な理由で、まだ食べられる食品が1年間に約612万トンも廃棄されているそうです。

(出典:農林水産省Webサイトhttps://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2010/spe1_01.html)

ドギーバッグが普及すれば、このような食品ロスが少しでも減るかもしれません。農林水産省、環境省、消費者庁等も、ホームページなどでドギーバッグを紹介しています(なお、これらの機関は、食べ残しの持ち帰りを「自己責任」としています。ですから、食べ残しの持ち帰りにより生じる食中毒等の危険については、基本的にお客さん側の自己責任ということが前提となります。)

食べ残しを持ち帰るのは、環境のためになることはもちろん、「残したらもったいない」と言って無理して食べることがなくなるため、体のためにもいいですし、家に帰ってからのおかずが一品増えるので、家計のためにもなります。

ドギーバッグで食べ残しを持ち帰るのは、もはや、恥ずかしいことではありません。ドギーバッグがどんどん普及するといいですね。

お知らせコーナー

徳島県金融広報委員会HP
<http://www.tokushima-shiruporuto.jp>



徳島県金融広報委員会からのイベント情報です。
くわしくは、徳島県金融広報委員会HPをご覧ください。

「楽しく学べる お金入門」 参加者募集中！

夏休み親子
体験学習

参加
無料

- 開催日時
令和3年7月27日（火）
13時30分から15時40分まで
- 会場
J Rホテルクレメント徳島
- 対象
小学校4年生～6年生とその保護者
先着50組
※新型コロナウイルスの状況次第では、同一日時でのオンライン開催に変更する場合があります。
※オンライン開催の場合、徳島県民を優先受入れとし、空きが生じた場合のみ、他県申込分を先着で受入れ)
- 内容
13:30 開会挨拶
13:40 講演
「1枚のTシャツから『お金＆けいざい』を考える～徳島から世界へ～」
講師：ファイナンシャルプランナー 関口 勝人氏
14:45 体験学習
「お札の数え方講習、
2024年新札パネルと一緒に記念撮影」など

問い合わせ：日本銀行徳島事務所
☎ 088-622-3126

らいふぷらんゼミナール 参加者募集中！

参加
無料

- 開催日時
令和3年8月1日（日）
10時30分から正午まで
- 会場
徳島県立障がい者交流プラザ3階 研修室
（徳島市南矢三町2丁目1-59）
- 定員
先着20名程度（障がいのある方や関係者を優先）
- 内容
カレンダーを使って2つのお金トレーニングに挑戦！
・トレーニング①「使えるお金」「使ったお金」「残ったお金」を知る
・トレーニング②「必要な物」と「欲しい物」を知って賢く使う。
講師：金融広報アドバイザー 玉田 樹身英氏

問い合わせ：
徳島県立障がい者交流プラザ
☎ 088-631-1000

くらしのコラム

アジサイ～紫陽花は白楽天の命名～

あるエッセイの中にアジサイの語源が記されていた。アジサイは「あづさあい（集真藍）」であった。「あづ（集）」は集まるさま、小さいものが集まること。「さい」は「さあい（真藍）」で藍のこと。

アジサイは、青い小花が集まって咲くことから、この名が付けられたとされる。漢字は、中国の唐の時代の詩人・白楽天が「紫陽花」書いたとかで、それが日本へ伝わったと一説には言われている。

花言葉は、色が変わるので無節操だとか言われて、すこぶる評価は低い。更に、子規に「紫陽花やきのふの誠けふの嘘」との句に読まれている。泣き面に蜂のことわざそのものだ。

とは言いながら、梅雨時には紫陽花は欠かせない花である。。

くらしのサポーター 三原茂雄

絵てがみ



くらしのサポーター 福谷洋介

くらしのサポーターの皆様の投稿大歓迎！

くらサポ川柳への投稿、地域のイベント宣伝や 活動報告など、掲載したいことがありましたら、お気軽におたずねください！

お問い合わせ先：徳島県消費者情報センター

〒770-0851 徳島市徳島町城内2番地1 とくぎんトモニプラザ 5階

・相談電話 ☎ 088-623-0110 ・啓発受付 ☎ 088-625-8285

・事務担当 ☎ 088-623-0612 ・ファクシミリ 088-623-0174

【電子メール】 t-shouhi@mail.pref.tokushima.jp

【ホームページ】 <https://www.pref.tokushima.lg.jp/shohi/>

